

透湿デザインセラ

透湿デザインセラは

・ **意匠性** ・ **透湿性** ・ **耐久性** ・ **作業性**

を兼ね備えた新しいタイプの多彩模様塗料です。

◎特長

- ・透湿性に優れている為、膨れが生じにくいです。
- ・意匠性を必要とするコンクリートの擁壁・ブロック等に最適です。
- ・アクアシール〈シラン系含浸材〉との組み合わせで優れた長寿命化対策となります。

優れた意匠性

着色粒子が様々な彩を演出
意匠性に優れた多彩模様塗料

高い透湿性

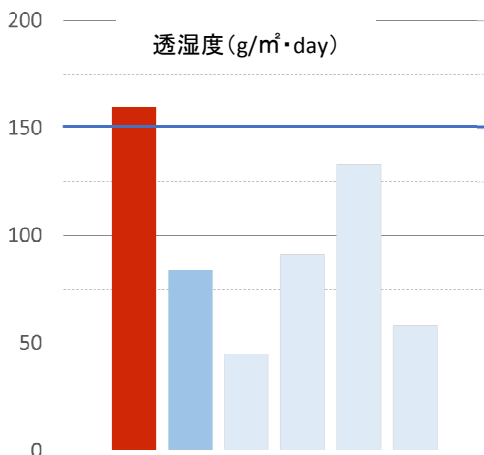
透湿性を有する特殊樹脂を使用している為、基材の呼吸を損いません

高耐久性

有機成分と無機成分を複合させており、耐久性に優れた塗膜が得られます

作業性に優れる

ローラー塗装が可能
完全水系で臭気が少なく安全
作業性に優れた塗料です



◎透湿性比較 JIS Z 0208 (A法) による

- 透湿デザインセラ
- 一般外装塗料(自社品)
- 他社 水性外装塗料(高透湿タイプ)

◎ 塗装仕様 新設・未塗装コンクリートの場合

工程	品名	希釈剤 希釈率(%)	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m ² /回)	塗装方法	塗装間隔 (23℃)
素地調整	<ul style="list-style-type: none"> クラック、欠損などの劣化状況に応じて下地補修を行う。 ゴミ、砂塵、油脂分、チョーキング粉等を高圧水洗で除去し、十分に乾燥させる。 					
1	透湿デザインセラ ベースカラー	清水 10~30	1	0.20~0.25	はけ ローラー	1時間以上 7日以内
2	透湿デザインセラ	無希釈	1	0.60~0.80	ループ ローラー	24時間以上 乾燥養生
				0.30~0.40	万能ガン	

※1 ループローラー: 毛丈13mm 万能ガン: 口径5.5mmを推奨

※2 窯業系サイディング等の塗替え時は下塗りに「ダイドールCF-W」をご使用ください。

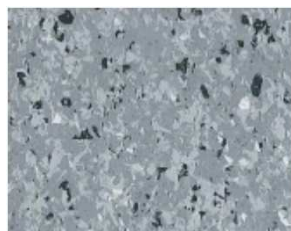
◎ 標準色調



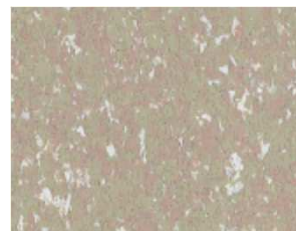
DC-01 ストーンホワイト



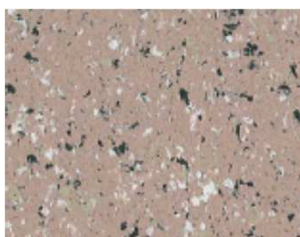
DC-04 ストーングレー



DC-05 ストーングラファイト



DC-07 ローズ&カーキ



DC-09 スポットブルーム



DC-11 ビターアッシュ



DC-12 チョコールショコラ

◎ 施工上の注意点

- 透湿デザインセラは容器内で着色粒子とクリヤー層が分離している場合がありますので、開缶前には容器を振って中身を均一にしてください。さらに開缶後は攪拌棒やひしゃくを使い、上下層を入れ替えるように緩やかに攪拌してください。**電動攪拌機(マザール)等の強い攪拌は、模様粒子をつぶすので絶対に行わないでください。**
- 透湿デザインセラのロット差による多少の色相のずれはあらかじめご了承ください。
- ローラー塗装と吹付塗装で仕上がりが異なります。**本施工に入る前には予め試験施工を行い、塗装方法、仕上がりを確認してください。
- ローラー塗装の場合、塗料の性質上、通常の塗料と比べて跳ね返り(スパッタリング)が多く見られます。非塗装面の養生はしっかりと行ってください。また、入隅部分は通常のループローラーがはいるにくい為、事前に砂骨ローラー(荒目)や刷毛で置くように塗装、もしくはループローラーの目地用(1インチ)で塗装してから全体を塗装するようにしてください。
- 吹付施工時、圧力は一定に保つようにしてください。高低の変動があると、模様にもうらができてしまいます。また、ガンの運行は被塗物に対してなるべく垂直になるように持ち、30cm程度の距離で上下左右と交差するように塗装してください。
- 気温5℃以下、風速5m/秒以上、降雨、降雪の場合の施工は避けてください。また、施工中に降雨、降雪等にあった場合は施工を中止し、シート養生をして塗装面を保護してください。
- 透湿デザインセラ塗布後24時間は水のかからないように養生してください。
- 他の塗料やシンナーは混ぜないでください。
- 塗装用具は使用後すぐに水か温水で洗ってください。

※これら材料の安全な取り扱いにあたっては使用される材料に該当する製品安全データシート(SDS)を必ずご参照ください。

※記載内容は、現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、記載データや評価に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また注意事項は通常の取り扱いを対象としており、特殊な取り扱いの場合には、新たに用途、方法に適した安全策を実施のうえ、お取り扱い願います。

荷姿 透湿デザインセラ: 15kg(ポリペール缶) ベースカラー: 15kg(ポリペール缶)

大同塗料株式会社